

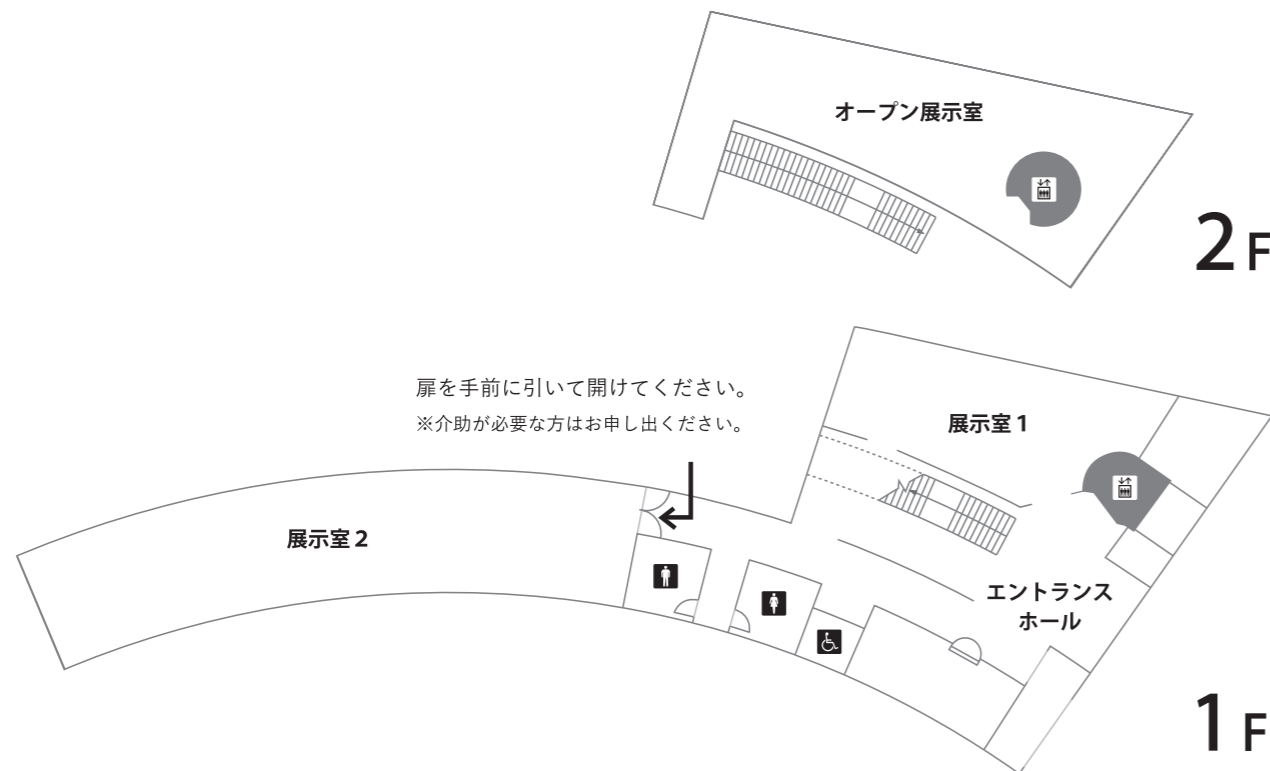
今尾拓真

work with #10 (清須市はるひ美術館 空調設備)

2024.4.27(土) - 6.2(日)

【注意事項】

- 壊れやすい作品です。手を触れないでください。
- 荷物等の作品との接触にご注意ください。
- 意図的な操作により瞬間的に大きな音が出るタイミングがあります。
事前にアナウンスをしますので、苦手な方は耳をふさぐなどご注意ください。
- 静止画／動画撮影および SNS 投稿は可能ですが、他の来館者にご配慮いただき、
作品との接触には十分ご注意ください。
- 決まった順路はありません。



協力： 朝倉毅 足立雄亮 深田拓哉 大西裕 大西泰子 湯浅万貴子 中島悠輔 松江李穂

KAGA モノづくりラボ 石黒ビル

美術館に入るとすぐに、鳴り響く音が聴覚を刺激し何やら白い物体が視界に入ってきたのではないのでしょうか。あなたはもう今尾拓真の作品の中にいます。

美術館という建物は、美術作品を保管したり展示したりするために造られています。とくに恒常的な温湿度管理を必要とするので、空調機能は欠かせません。来館者には見えないように設置されていることもあるので、美術館で空調設備自体をじっくり観察することはあまりないと思いますが、人にとっても作品にとってもなくてはならない設備です。

清須市はるひ美術館は若山滋という建築家が設計しました。全体が湾曲する空間に空調設備をあえて露出させ、造形物としてデザインしています。天井に這う太い筒状のものがそうです。

当館のこの空調設備に注目したのが今尾拓真です。彼は既存の空間やシステムに介入し、その在り方を一時的に変容させる美術作品や音響パフォーマンスを生み出してきました。「work with」シリーズはこれまで各地でおこなってきた代表作で、空調設備とそれによる空気の流れを利用したインスタレーションです。

ダクトの開口部がそのまま伸びてきたような延長パーツ。そこに取り付けられたハーモニカやリコーダー。人間の呼吸と同じように空調を通して空気を吸ったり吐いたりしている建物がどこか生き物のようにも見えてきます。

展示室 1 には美術館内で使う什器や備品がまとめられています。空調設備と同じく、美術館という空間のなかで普段はとくに注目されることのない道具たちですが、美術館の構成物として展示されることでその姿をさらけ出します。

今尾の作品は、建物全体、美術館という存在そのものに手を加えることでその構造や素材、特質を表出させ、私たちの意識や振る舞いにも変化をもたらします。設備の機能に則した部品制作、綿密な調音、スタッフとの折衝、什器や備品を含む空間全体への差配、来館者の行為・動きに応じた構成や調整——今尾にとって作品は独立したモノではなく、創作のプロセスを含めたその場・その時にある事象すべてと協働 (work with) することと言えるでしょう。

この場かぎりの協奏をお楽しみください。

今尾拓真 IMAO Takuma

1992 京都市生まれ

2015 京都市立芸術大学美術学部彫刻専攻卒業

〈展覧会〉

2015 「京都市立芸術大学作品展」京都市立芸術大学構内

「広島市現代美術館 ゲンビどこでも企画公募 2015」旧日本銀行広島支店

アートフェア ART OSAKA 内企画「アートで目覚める vol.3」ホテルグランビア大阪

2016 「琳派 400 年記念 新鋭選抜展－琳派 FOREVER－」京都文化博物館

京都市立芸術大学移転プレ事業「Open Diagram」元崇仁小学校（京都）

「MORPH」元立誠小学校（京都）

「連鎖とまたたき」京都精華大学ギャラリーフロール

2017 「so close, yet so far.」芸宿（石川）

「京都府新鋭選抜展 2017－Kyoto Art for Tomorrow－」京都文化博物館

2019 「今尾拓真個展 work with #6（金沢市民芸術村アート工房空調設備）」金沢市民芸術村（石川）

2019 「work with #7（アトリエももさだ空調設備）」秋田公立美術大学 アトリエももさだ

2020 「今尾拓真個展 work with #9（CLUB METRO 空調設備）」CLUB METRO（京都）

2021 「奥能登国際芸術祭 2020+」石川県珠洲市

〈イベントへの展示／出演〉

2016 「GURA OPEN STUDIO」GURA（京都）

「zettai-mu Exodus Island 2016」小沢見ビーチ（鳥取）

2022 「どうぶつえん vol.14」代々木公園（東京）

〈イベントや展覧会の企画／演出〉

2018 「金沢実験室－音楽家の ASUNA さんと舞踏家の松本さん－」問屋まちスタジオ（石川）

2021 「N 貸家はいい貸家－発光する貸家と発光する音楽－」N 貸家（東京）

2022 「二七の亀わちゃ」しげ寿司（石川）

「体感！高野聖の映像屋敷」金沢市民芸術村（石川）

2022、2023 「地べた音楽祭」狛江駅前 えきまえ広場（東京）

2022、2023 「押入れライブ」いい貸家（東京）

〈パフォーマンスグループ「M 集会」として〉

2017 「悪王子集会」VOU/ 棒（京都）

「芸宿集会」芸宿（石川）

2018 「北加賀屋集会」コーポ北加賀屋（大阪）

「M 集会」芸宿（石川）

「M 集会 with Aaron Sheppard」芸宿（石川）

2019 正直 vs M 集会 LIVE「SHOWCASE」秋田公立美術大学 アトリエももさだ

「M 集会台湾巡演」台湾

2020 「たまごのゆめ」こまつドーム（石川）

2021 「ストレンジャーによろしく」ソーシャルレジャックビル（石川）

「盲亀の浮木」泉谷倉庫（石川）

「檸檬」東京都現代美術館

2022 「尾久ゆ～縁日」尾久ゆ～ランド（東京）

「経過いな時間たち」ST Spot（神奈川）

「中之条町アーティスト・イン・レジデンス」旧井上畜産（群馬）

「EBUNE 大阪 西成漂着」3U アジール（大阪）

「極寒の天空パフォーマンス合戦」PARCO 渋谷（東京）

2023 「文華連邦国際映像祭 2023」文華連邦（東京）

SCAN THE WORLD クロージングパーティー「BOUNUS STAGE : NEW GAME」

金沢 21 世紀美術館（石川）

「音喫」文喫（東京）

2022、2023 「陰埃現実 NIGHT」頭 BAR（東京）

〈パフォーマンスユニット「with Rhythms」として〉

2020 「with Rhythm」芸宿（石川）

2021 「Live at the 蔵 studio vol.1」蔵スタジオ × おけら Cafe（石川）

2022 「FOOD」atelier & gallery creava（石川）

2023 「文華連邦国際映像祭 2023」文華連邦（東京）

〈受賞〉

2015 京都市立芸術大学作品展（市長賞）

広島市現代美術館 ゲンビどこでも企画公募 2015（やなぎみわ賞）

2017 京都府新鋭選抜展 2017－Kyoto Art for Tomorrow－

（ゲーテ・インスティテュート・ヴィラ鴨川国際交流賞）